

第373回昭和大学学士会例会

(薬学部会主催)

2020年6月19日(土) 9:25~15:05 昭和大学上條講堂

9:25~9:30 開会の辞 昭和大学薬学部長 中村 明弘

I. 9:30~10:45 座長 昭大・薬・基礎薬学講座薬品製造化学部門 教授 福原 潔

1. 脂肪滴出芽機構におけるCOP小胞関連蛋白質の機能解明 (昭和大学学術研究奨励金成果発表)
昭大・薬・基礎薬学講座生物化学部門 牧山 智彦
2. チオ硫酸銀錯体によるがん細胞選択的な抗腫瘍効果 (昭和大学学術研究奨励金成果発表)
昭大・薬・病院薬剤学講座 太田 晃
3. 抗不整脈薬の心房細動治療効果と肥満および薬物血中濃度との関連
(昭和大学学術研究奨励金成果発表)
昭大病院・薬剤部 船越 晴喜
4. 造血幹細胞移植患者のタクロリムス血中濃度に対する年齢とアゾール系抗真菌薬の影響
(昭和大学学術研究奨励金成果発表)
昭大・薬・病院薬剤学講座 鈴木 康介
5. がん患者におけるG-CSF製剤の適正使用調査
—当院と医療ビッグデータとの比較— (昭和大学学術研究奨励金成果発表)
昭大・薬・病院薬剤学講座 中谷 香織

II. 10:45~12:05 座長 昭大・薬・臨床薬学講座がんゲノム医療薬学部門 教授 藤田 健一

6. 社会保険レセプトデータを用いた就労年齢がん患者におけるフェンタニル貼付剤とベンゾジアゼピン系薬剤との併用実態調査および発熱予測因子の抽出 (学位・乙)
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 病院薬剤学 大戸 祐治
7. がん化学療法に伴う有害事象の発症時期に関する情報の構築 (学位・乙)
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 病院薬剤学 星 茜
8. 我が国における風邪と診断された勤労者に対する抗菌薬の処方パターンについて (学位・甲)
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 病院薬剤学 荒木 康弘

9. 精神科多職種連携チーム医療における有効性と安全性の個別化に関わる
要因の検討 (学位・乙)

昭大院・薬・研究科 薬学専攻 病院薬剤学 杉沢 諭

<休憩>

Ⅲ. 13:00~14:20 座長 昭大・薬・基礎医療薬学講座毒物学部門 准教授 芦野 隆

10. がん性疼痛に対するオピオイド鎮痛薬の個別化・適正化に向けたリスク因子の探索

(学位・乙)

昭大院・薬・研究科 薬学専攻 病院薬剤学 中山 泰葉

11. 2~8歳児におけるミニタブレット, 細粒, および液剤の受容性の比較:
探索的無作為化クロスオーバー試験 (学位・甲)

昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬剤学 宮崎 和城

12. 6か月以上2歳未満の乳幼児におけるミニタブレットの服用性の検討 (学位・甲)

昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬剤学 三井 奈緒

13. 化学物質による炎症反応におけるプロスタグランジン最終合成酵素のクロストークの解析

(学位・甲)

昭大院・薬・研究科 薬学専攻 衛生薬学 落合 翔

Ⅳ. 14:20~15:00 座長 昭大・薬・基礎薬学講座薬品製造化学部門 教授 福原 潔

14. ヒト長鎖アシルCoA合成酵素ACSL6における2つのバリエーションの基質特異性の解析 (学位・甲)

昭大院・薬・研究科 薬学専攻 衛生薬学 黒瀧アン里

15. 採血管の血清分離剤が血漿中薬物濃度測定に及ぼす影響 (学位・甲)

昭大院・薬・研究科 薬学専攻 毒物学 徳留 真優

15:00~15:05 閉会の辞 昭和大学薬学研究科運営委員長 福原 潔

※昭和大学学術研究奨励金成果発表: 発表時間12分 - 質疑応答時間3分

- | | | |
|-----|-----------------|--------|
| 1 鈴 | 発表時間終了2分前 | 10分経過時 |
| 2 鈴 | 発表時間終了、質疑応答開始 | 12分経過時 |
| 3 鈴 | 質疑応答時間終了、持ち時間終了 | 15分経過時 |

※学位論文内容発表: 発表15分 - 質疑応答5分

- | | | |
|-----|-----------------|--------|
| 1 鈴 | 発表時間終了2分前 | 13分経過時 |
| 2 鈴 | 発表時間終了、質疑応答開始 | 15分経過時 |
| 3 鈴 | 質疑応答時間終了、持ち時間終了 | 20分経過時 |